

令和 8 年 8 月 5 日

不動産・建設経済局国際市場課

バングラデシュでのインフラ PPP 候補プロジェクト 新たに 2 件を選定！**～第 8 回日バングラデシュ・ジョイント PPP プラットフォーム会合を開催～**

国土交通省は、7 月 29 日にバングラデシュ PPP 庁と「第 8 回日バングラデシュ・ジョイント PPP プラットフォーム会合（以下「第 8 回会合」という。）」をダッカで共催しました。会合では、両国で選定済みのプロジェクトについて進捗確認等を行うとともに、バングラデシュ側から提案された橋梁の案件 2 件を新たな協議プロジェクトとして選定したほか、日本及びバングラデシュ双方から 1 件ずつ新規プロジェクトの提案がありました。

- 国土交通省では、平成 29 年 6 月にバングラデシュ PPP 庁と協力覚書を締結し、我が国企業の参画の下で、バングラデシュにおける都市開発等の PPP プロジェクトの形成、実現に向けて取り組んでいるところです。
- 本年 2 月のバングラデシュにおける新政権樹立後初となる本第 8 回会合には、宇野内閣総理大臣補佐官が出席し、バングラデシュ政府と本枠組みを通じた協力関係の強化について再確認しました。
- また、本会合においては、日本企業による PPP 事業化に向けて検討を進める案件として、バングラデシュ側から提案された以下の 2 件が選定されました。
 - シャリアプール＝チャンドプール道路上の橋梁の建設
 - バリサル＝ボーラ道路上のボーラ橋の建設
- 本プラットフォームで選定されたプロジェクトは、選定に係る協議に参加した我が国企業が競争入札を経ずに優先交渉権を得ることが可能となるものです。この枠組により、我が国企業によるバングラデシュのインフラ PPP 事業への更なる進出促進が期待されます。

■第 8 回会合の概要**1. 会合の日時・場所**

日時：令和 8 年 7 月 29 日（水）09:00～12:00（バングラデシュ時間）

場所：インターコンチネンタルダッカ（WEB 併用のハイブリッド開催）

2. 会合の主な参加者**（1）日本側 95 名程度（対面・オンライン）**

宇野 善昌 内閣総理大臣補佐官

国土交通省 藤田 昌邦 大臣官房審議官（不動産・建設経済）

在バングラデシュ日本国大使館 齋田 伸一 特命全権大使

（独）国際協力機構、日バングラデシュ PPP 協議会会員企業 他

（2）バングラデシュ側 30 名程度（対面）

PPP 庁 チョードリー・アシク・マフムード・ビン・ハルン長官

首相府 ABM・アブドゥス・サタール筆頭次官

シャキル・イスラム・カーン・シャキルアジア太平洋地域海外雇用担当首相特別補佐官

鉄道省 M・ファヒムル・イスラム次官

道路交通・橋梁省 道路交通・高速道路部 M・ジアウル・ハク次官

橋梁部 M・アブドゥル・ラウフ次官

地方政府・農村開発・協同組合省 地方政府部 M・シャヒドウル・ハッサン次官
民間航空・観光省 ファミダ・アクテル次官

○第8回会合の様子



○第8回会合の記念撮影



<問い合わせ先>

不動産・建設経済局 国際市場課 木下、青井

電話 03-5253-8111（代表）（内線 24623、24627）、03-5253-8280（直通）